

# 2022 大樹生命の現状 統合報告書



**大樹生命**



日本生命グループ

創業者の  
想いととも

## いつの時代も、お客さまのためにあれ

初代社長 団 琢磨が、国民に奉仕するという目的をもって創業時に掲げた価値観です。  
大樹生命の「お客さま本位」の精神は、変わることなく誇りと伝統をもって受け継がれています。

### 【経営理念】

相互扶助の精神に基づく生命保険事業の本質を自覚し、その社会的責任を全うするため、卓抜した創意とたくましい実践をもって盤石の経営基盤を確立し、会社永遠の発展を期することを決意して、ここに経営理念を定める。

1. 社会の理解と信頼にこたえる経営を力強く推進し、国民生活の福祉向上に寄与する。
1. まごころと感謝の気持をもって、常に契約者に対する最善の奉仕に徹する。
1. 従業員の能力が最高に発揮できるようにつとめるとともに、その社会生活の安定向上をはかる。

### 社名に込めた想い

大地にしっかりと根を張り、晴れの日も雨の日もお客さまを守り、よりよい、多くの人が集まってくる保険会社を目指します。

私たちは、経営理念・社名に込めた想いを実現するために、大樹生命バリューを胸に、お客さま・仲間・社会のために行動します。

### 大樹生命バリュー

- 一、私たちは、常にお客さまの立場で考え、迅速・丁寧・誠実に行動します。
- 一、私たちは、互いの個性を尊重し、助け合い、高め合い、成長します。
- 一、私たちは、高い倫理観を持ち、よりよい社会の発展に向けて、挑戦し続けます。

取締役会長  
黒田 正実



代表取締役社長  
吉村 俊哉



### 編集方針

本統合報告書は国際統合報告評議会(IIRC)が提唱する「国際統合報告フレームワーク」を参照し、企業価値向上経営の更なる深化を目指した価値創造ストーリーを財務情報と非財務情報の観点から体系的にまとめたコミュニケーションツールとして作成しています。株主や投資家の皆さまをはじめとした幅広い読者の皆さまに、当社についての理解を深めていただけるよう、今後も内容の一層の充実をめざしていきます。

### 報告対象期間

2021年4月1日～2022年3月31日  
(一部対象期間外の情報も掲載しています)

### 報告対象組織

大樹生命保険株式会社

### ディスクロージャー(情報開示)の充実

ご契約者さまをはじめ、より多くのお客さまに当社の経営内容をご理解いただくことを目的に、各種ディスクロージャー資料の作成や、ホームページでのタイムリーな情報発信に取り組んでいます。

当社のホームページでは、保険業法第111条に基づいて作成している統合報告書「大樹生命の現状」の全ページを掲載しているほか、各種ニュースリリース、プレス発表資料等の最新情報についてもご覧いただけます。

当社は統合報告書「大樹生命の現状」において、お客さまが当社の経営状況をよりご理解いただけるよう、情報開示の充実に取り組んでいます。

価値創造	
トップメッセージ	2
価値創造の歴史	6
事業活動プロセス	8
サステナビリティ経営	10
大樹生命の強み	12
中期経営計画 2023	14
2021年度トピックス	16

経営データ	
財務ハイライト	18
非財務ハイライト	22

事業概況	
お客さま本位の業務運営に関する方針	23
お客さまサービス	24
個人保険	38
企業保険	42
資産運用	44

経営基盤	
コーポレート・ガバナンスの状況	46
コンプライアンス(法令等遵守) 態勢 リスク管理態勢	48
コンプライアンスへの取組み	48
お客さまに関する情報の保護について	50
リスク管理への取組み	51
“人の大樹”プロジェクト	54
職員育成	55
営業職員育成	56
健康経営への取組み	57
働きがいのある 職場環境づくりに向けて	59

CSR	
CSR 三本柱	60
「社会・環境」への取組み	60
「いのちと健康」への取組み	62
「人の生活の安心」への取組み	63

会社データ	
取締役、監査役および執行役員	64
店舗網(営業拠点) 一覧	68
大樹生命の概要	69

会社情報・財務情報は、  
大樹生命ホームページで公開しています。  
<https://www.taiju-life.co.jp/corporate/ir/disclosure.htm>